

レジ袋等の削減に向けた取り組みに関する協定

生活協同組合コープさっぽろ、協定参加市民団体（以下、市民団体という。）及び帯広市は、循環型社会の実現と環境に配慮したエコな暮らしを推進することを目的として、本協定を締結し、次のとおり協働してレジ袋の削減に取り組みます。

- 1 生活協同組合コープさっぽろは、帯広市内の店舗で、組合員の皆様（市民）に対し、マイバッグ等の持参を呼びかけるとともに、マイバッグ等の持参率を90%以上とすることを目標として、平成20年10月1日からレジ袋を有料化しております。
- 2 生活協同組合コープさっぽろは、レジ袋を辞退された方の人数に応じた額を環境保全活動のための基金に寄付することとし、その内容を定期的に公表いたします。
- 3 生活協同組合コープさっぽろは、レジ袋の削減を図る活動状況及び目標数値について、定期的に公表します。
- 4 市民団体は、マイバッグ等の持参によるレジ袋等の削減を市民に呼びかけます。また、生活協同組合コープさっぽろにおけるレジ袋等の有料化などによるレジ袋削減の取り組みを積極的に支援します。
- 5 生活協同組合コープさっぽろ及び帯広市は、帯広市内の店舗におけるレジ袋削減の活動について、協議のうえ、連携しながら効果的なPRを行います。
- 6 帯広市は、レジ袋削減の活動を推進、PRし、循環型社会の構築に向けた取り組みを推進します。
- 7 この協定に定めのない事項又は疑義を生じたときは、当事者で別途協議して定めることとします。

平成28年1月4日

生活協同組合コープさっぽろ
理事長 大見英明



一般社団法人帯広消費者協会
会長 丸谷誠



帯広市町内会連合会
会長 高宮裕



帯広市
市長 米沢則寿

